

町政の諸案件を報告

9月定例町議会 町長事務報告

9月7日に9月定例町議会が開会しました。なお、可決議案等は広報11月号でお知らせします。

財政

平成22年度の決算は、病院会計を除き、各会計とも黒字の決算となっています。「健全化判断比率」・「資金不足比率」は、いずれも健全化基準を下回り、本町の財政は健全な状態にあるといえます。

現在の景気判断は、依然として長引くデフレ不況から脱しきれない状況が続いている。本町でも、税収減が懸念され、社会保障関係費や財源対策にかかる公債費は、引き続き高い水準で推移していくものと予想されます。

政府は、震災復興費を別枠とする一方で、政策経費の1割削減を目指し、各種補助事業への影響が懸念されます。

依然として、厳しい財政状況が続くものと推測されますが、国の動向に機敏に対応しながら、健全財政を基本に据え、行財政改革を一層推進するとともに、住民生活の安定と地域の活性化を目指し、的確な財政運営を図ります。

行財政改革

平成22年度の行財政改革では、職員数の削減をはじめ、

防災

東日本大震災の教訓を踏まえ、10月2日に白里地区を対象とした津波避難訓練を実施することとしました。

また、災害発生時に関係団体等との連携の強化を図るために、千葉県石油業組合山武支部大網白里地区と「災害時ににおける石油類等の供給に関する協定」を新たに締結しました。

この協定は、災害発生時ににおける公用車等の燃料供給の支援を受けることにより、災害時の活動を円滑に実施することを目的に行うものです。

市内各世帯を対象に市制に関する住民の意向を調査しました。回収率で約21%、3千5百通余りの回答をいただきました。

市制への移行については、賛成が約83%、反対が約16%、無回答が約1%で、多数の方が市制施行に賛同いただいたいます。新市の名称は、大網白里市を希望する方が約58%、次いで大網市が約30%、その他の名称が約12%でした。

なお、市制施行に関し、さらなる住民への周知を図るため、11月に住民説明会を開催します。

放射線量測定

福島第一原子力発電所の事故による、町内の放射線の実態を把握するため、千葉県から測定機器を借り受け、町内全域をきめ細かく測定できるよう、バランスを見て、計22個所で放射線量を測定しています。

観光

FIFAワールドカップドリーム2011で、日本代表「なでしこジャパン」の初優勝に大きく貢献した、本町出身の大網白里アリーナの広場に、今年は7月1日に海開きを行い、8月31日までの62日間開設されています。



都市整備

大網駅東土地区画整理事業区域内の町有地と、民地を一括しての事業用定期借地による(株)ヤマダ電機の出店は、本契約を締結し、土地を引き渡して、間もなく建築工事が開始されました。

学校施設整備

小・中学校の耐震化対策などを実施しています。

ガス事業

ガス供給条例の一部を改正する条例の制定を踏まえ、料金の改定を実施し、町広報紙や定期検針の際にチラシを配るなど、周知に努めました。今後も、町営ガスの安定供給と経営改善に努めます。

公共交通

コミュニティバスの実証運行は、当初計画の1便当たりの平均利用者数7人をクリアし、毎月、1便当たりの平均が8人前後の利用者数となっています。また、各バス停の利用状況やアンケート調査結果、意見・要望内容を考慮し、8月よりルート・ダイヤを一部変更して運行しています。

大網白里町議会議員一般選挙は11月6日(日)を予定

任期満了に伴う、大網白里町議会議員一般選挙を11月6日(日)に行う予定です。

立候補届出書事前審査

事前審査は、立候補届出日に書類不備による届出無効を防ぐために、事前に届出書類の内容を審査するものです。

立候補を予定している方(またはその代理の方)は必ず事前審査を受けてください。

▶日時=10月17日(月)9時~16時

▶会場=中央公民館2階講義室

立候補届出

▶日時=11月1日(火)8時30分~17時

▶会場=中央公民館講堂

※立候補届出日の仮受付は、7時30分から開始します

投票

▶告示日=11月1日(火)

▶投票日=11月6日(日)

期日前投票・不在者投票

▶日時=11月2日(水)~5日(土)

8時30分~20時

選挙管理委員会

☎ (70) 0397

